

2020（令和2）年度
教員免許状更新講習
募集要項

鳴門教育大学

URL <https://www.naruto-u.ac.jp/>

受講申込みには、本学ウェブページ「教員免許状更新受付サービス」システムでの手続きが必要です。(https://www.naruto-u.ac.jp/research/04/005.html)

目 次

1. 免許状更新講習の受講等の基本的な流れ	1
2. 受講申込み手続き等の流れ	2
3. 開設講習一覧	3
4. 受講対象者	9
5. 受講の申込み	10
6. 受講の辞退	12
7. 受講料	12
8. 履修認定	13
9. 遅刻・欠席・早退等の取扱い	16
10. 傷害保険	16
11. 事前相談	16
12. 受講者の個人情報について	16
13. 時間割等	17
14. 講習の中止	18
15. その他の留意事項	18
16. 会場案内図・お問合せ先	19
【受講辞退届様式】	20
【受講申込書チェックリスト】 【宛名シート】	21

1. 免許状更新講習の受講等の基本的な流れ

平成19年6月の教育職員免許法の改正により、平成21年4月1日から教員免許更新制が導入されることになりました。

教員免許更新制は、その時々で求められる教員として必要な資質能力が保持されるよう、定期的に最新の知識技能を身に付けることで、教員が自信と誇りを持って教壇に立ち、社会の尊敬と信頼を得ることを目指すものです。

教員免許状の更新に当たっては、修了確認期限の2ヶ月前までの2年間に、大学などが開設する30時間（必修領域6時間、選択必修領域6時間、選択領域18時間）以上の免許状更新講習を受講・修了した後、免許管理者に申請して修了確認を受けることが必要です。

〈各自が最初に行うこと〉

文部科学省HP（https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/index.htm）で、受講対象であるかを確認します。（受講期間を正しく確認すること。）



〈各自の修了確認期限の2ヶ月前までの2年間のうちに行うこと〉

文部科学省や大学のホームページ等を確認して、受講したい免許状更新講習を選択します。



各大学等に受講申込みを行います。（受講申込書で各学校長（園長）等から教員であることの証明をしていただきます。）

※開設大学等により受講申込みの方法が異なる場合がありますので、ご注意ください。



大学等が開設する免許状更新講習を受講します。（教諭の職にある方は「教諭」、養護教諭の職にある方は「養護教諭」、栄養教諭の職にある方は「栄養教諭」を対象職種とする講習を受講する必要があります。）



30時間以上の講習の課程を修了（課程の一部である場合は履修）した場合は、各大学等から修了証明書（履修証明書）が発行されます。



〈各自の修了確認期限の2ヶ月前までに行うこと〉

各自が修了証明書（30時間以上の履修証明書のセット）を添付し、勤務する幼稚園、学校が所在する各都道府県（免許管理者）に更新講習修了確認の申請をします。

※免許管理者とは、幼稚園、学校に勤務されている教職員の場合、幼稚園、学校が所在する都道府県の教育委員会となります。免許状を授与された都道府県ではないことにご注意ください。



免許管理者が更新講習修了確認を行い、更新講習修了確認証明書が発行されます。



次の修了確認期限（10年後）まで、持っている全ての教員免許状が有効です。

2. 受講申込み手続き等の流れ

受 講 者

<各自の修了確認期限の2ヶ月前までの2年間のうちに行うこと。>

ウ ェ ブ 登 録

① 教員免許状更新受付サービスに利用申請（初回のみ）

※利用申請にはメールアドレスが必要です。

② ログイン

③ 講習検索・受講予約

④ 事前アンケート回答

※事前アンケート登録後は、ウェブ上で申込みのキャンセル・変更はできません。（p11④参照）

⑤ 受講申込書の印刷

◇ 募集期間

徳島県内教員優先予約期間

4月2日(木)9:00～4月6日(月)8:59

全教員予約期間

4月6日(月)9:00～4月15日(水)23:59

申 込 書 等 提 出

⑥ 受講申込書に本人申込印を押印、顔写真(縦4cm×横3cm)を貼り、所属長の証明印(公印)を受ける

⑦ 受講票用顔写真(受講申込写真と同じ写真)を添え受講申込書郵送

※p. 21「宛名シート」をご利用ください。

※提出後、受講料請求書(1通)が届きます。

⑧ 受講料をコンビニエンスストアで納付

※受講票(1通)が届きます。

◇ 受講申込書提出期限

4月24日(金)必着

受講申込書到着後、内容を確認し、5月14日(木)頃に「受講料請求書類(1通)」を受講者へ発送します。

◇ 受講料納付期限

5月24日(日)

6月15日(月)(受講料入金確認後)に「受講票(1通)」を受講者へ発送します。

更 新 講 習 受 講 か ら 履 修 証 明 書 発 行 ま で

教 員 免 許 状 更 新 講 習 の 受 講

⑨ 履修証明書を受理

※更新講習修了確認申請に必要ですので、大切に保管してください。

受講当日は、受講票をご持参ください。

(注) 受講票を忘れないようにしてください。その他注意事項等は、受講票に同封されている「受講の手引き」をご覧ください。

講習終了後、履修認定試験を行い、合格者には、履修証明書を送付します。

注 意 事 項

詳細については、必ずp. 10「5. 受講の申込み」をご覧ください。

また、教員免許状更新受付サービスは、本学ウェブページに掲載の「ご利用の手引き」を参照の上、ご利用ください。

3. 開設講習一覧

- (1) 鳴門教育大学が、令和2年度に開設する講習は、別表1～3のとおりですので、ご覧ください。
- (2) 必修領域の受講対象者は、学校種別、教諭、養護教諭、栄養教諭を問わず全教員となります。
- (3) 選択必修領域及び選択領域の対象職種は、別表2～3をご確認ください。
 講師、実習助手、寄宿舍指導員等の方は、【教諭】に準じてください。異なる「対象職種」を受講した場合、無効なものとして扱われますのでご注意ください。
 【教諭】：学校種別に関係なく、教諭の職にある者が対象ですが、主な受講対象者を参照の上、受講申込みをしてください。
 【養護教諭】：学校種別に関係なく、養護教諭の職にある教員が対象です。
 【栄養教諭】：学校種別に関係なく、栄養教諭の職にある教員が対象です。
- (4) 申込み人員が5人未満の場合は、開講いたしません。
- (5) 同じ名称の講習を2回受講することはできません。昨年度開設講習には名称に下線を付しています。

別表1 《 開設会場 鳴門教育大学（鳴門市） 》 ※修了確認申請期限までに6時間以上の講習を受講すること。

【必修】領域 (p. 14「表：必修領域の講習内容」参照。)					
講習の名称	担当講師 (順不同)	時間数	開設日	受講料	受講予定人数
教育の最新事情	大林 正史, 塩路 晶子, 高原 光恵, 古川 洋和, 石村 雅雄, 木下 光二, 田村 隆宏, 皆川 直凡, 芝山 明義, 末内 佳代, 高橋 眞琴, 田中 淳一, 山崎 勝之	6	令和2年7月4日(土)	6,000円	160人
		6	令和2年8月1日(土)	6,000円	160人
		6	令和2年10月24日(土)	6,000円	160人

別表2 《 開設会場 鳴門教育大学（鳴門市） 》

※修了確認申請期限までに6時間以上の講習を受講すること。

【選択必修】領域（p. 14「表：選択必修領域の講習内容」参照。）							
講習の名称	担当講師 (順不同)	時間数	開設日	受講料	受講予定 人数	対象職種	主な受講 対象者
【選択必修】学校を巡る 近年の状況の変化 －保育・教育・特別支援 教育の現状理解と支援 の展望－	伊藤 弘道 大谷 博俊 葛上 秀文 湯地 宏樹	6	令和2年7月5日(日)	6,000円	45人	教諭 養護教諭 栄養教諭	全教員
【選択必修】学校内外の 連携と組織的対応 －コミュニケーション スキルの獲得－	久我 直人	6	令和2年7月5日(日)	6,000円	45人	教諭 養護教諭 栄養教諭	全教員
【選択必修】教育の情報 化（情報通信技術を利用 した指導及び情報教育 （情報モラルを含む。） 等）	藤村 裕一	6	令和2年7月23日(木・祝)	6,000円	40人	教諭 養護教諭 栄養教諭	全教員
【選択必修】カリキュラ ム・マネジメント	江川 克弘 前田 洋一	6	令和2年8月2日(日)	6,000円	45人	教諭 養護教諭 栄養教諭	全教員
【選択必修】教育相談 －不登校やいじめの心 理的背景の理解と対応 －	今田 雄三 久米 禎子	6	令和2年8月2日(日)	6,000円	45人	教諭 養護教諭 栄養教諭	全教員
【選択必修】進路指導及 びキャリア教育 －社会的・職業的自立に 向けたキャリア発達支 援の意義－	阿形 恒秀 藤井伊佐子	6	令和2年8月2日(日)	6,000円	45人	教諭 養護教諭 栄養教諭	全教員
【選択必修】育成を目指 す資質及び能力を育む ための主体的・対話的で 深い学び の実現に向け た授業改善	川上 綾子 泰山 裕	6	令和2年8月8日(土)	6,000円	45人	教諭 養護教諭 栄養教諭	全教員
【選択必修】英語教育 －小学校外国語で英語 を教えるための英語力 －	ジェラト マ シェノ 山森 直人	6	令和2年8月25日(火)	6,000円	30人	教諭	小学校教員, 小学校外国語 教育に関心 のある教員

講習の名称	担当講師 (順不同)	時間数	開設日	受講料	受講予定 人数	対象職種	主な受講 対象者
【選択必修】教育政策の 動向 ○学習指導要領の改訂 の動向等 ○法改正及び国の審議 会の状況等	江川 克弘 金児 正史 川上 綾子	6	令和2年8月29日(土)	6,000円	45人	教諭 養護教諭 栄養教諭	全教員
【選択必修】学校・家庭 並びに地域の連携及び 協働	阪根 健二 高橋 眞琴	6	令和2年10月25日(日)	6,000円	45人	教諭 養護教諭 栄養教諭	全教員
【選択必修】道徳教育	池田 誠喜 金野 誠志 谷村 千絵	6	令和2年10月25日(日)	6,000円	45人	教諭 養護教諭 栄養教諭	全教員
【選択必修】国際理解及 び異文化理解教育	石坂 広樹 石村 雅雄 小澤 大成 田村 和之	6	令和2年10月25日(日)	6,000円	45人	教諭 養護教諭 栄養教諭	全教員

別表3 《 開設会場 鳴門教育大学（鳴門市） 》 ※修了確認申請期限までに18時間以上の講習を受講すること。

選択領域（p. 14「表：選択領域の講習内容」参照。）

※主な受講対象者は参考に記載しています。対象職種が合致していれば受講可能です。

講習の名称	担当講師	時間数	開設日	受講料	受講予定人数	対象職種	主な受講対象者
【選択】GISの入り口：地理院地図と今昔マップの使い方	立岡 裕士	6	令和2年6月27日(土)	6,000円	20人	教諭	小学校教諭，中学校(社会)教諭，高等学校(地歴)教諭
【選択】器械運動の指導法と評価	藤田 雅文	6	令和2年6月27日(土)	6,000円	20人	教諭	小学校教諭，中学(保健体育)教諭，高等学校(保健体育)教諭
【選択】不登校の子どもの心とつながる：支援者のための十二の技	吉井 健治	6	令和2年7月11日(土)	6,000円	80人	教諭 養護教諭	小学校・中学校・高等学校の教諭，養護教諭
【選択】「新しい学力」と体育学習-教材の開発と実践-	湯口 雅史	6	令和2年7月11日(土)	6,000円	20人	教諭	小学校教諭，中学校(保健体育)教諭，高等学校(保健体育)教諭
【選択】絵本とその読み聞かせの教育的効果	余郷 裕次	6	令和2年7月18日(土)	6,000円	80人	教諭 養護教諭 栄養教諭	全教員
【選択】新学習指導要領の趣旨を踏まえた見方・考え方を働かせる社会科授業づくりワークショップ	伊藤 直之	6	令和2年7月20日(月)	6,000円	20人	教諭	小学校教諭，中学校(社会)教諭，高等学校(地歴・公民)教諭
【選択】絵本とその読み聞かせの教育的効果	余郷 裕次	6	令和2年7月23日(木・祝)	6,000円	80人	教諭 養護教諭 栄養教諭	全教員
【選択】子どもの内面理解に基づく学級経営・生徒指導	久我 直人	6	令和2年7月28日(火)	6,000円	30人	教諭 養護教諭 栄養教諭	幼稚園・小学校・中学校・高等学校の教諭，養護教諭，栄養教諭
【選択】わらべうたを教材とした和楽器合奏の授業構成	鉄口真理子	6	令和2年7月29日(水)	6,000円	20人	教諭	幼稚園教諭，小学校教諭，中学校(音楽)教諭

※主な受講対象者は参考に記載しています。対象職種が合致していれば受講可能です。

講習の名称	担当講師	時間数	開設日	受講料	受講予定人数	対象職種	主な受講対象者
<u>【選択】児童・生徒の有能感と社会形成力を高める連携・一貫教育による学校づくり</u>	西村 公孝	6	令和2年7月29日(水)	6,000円	30人	教諭 養護教諭	小学校・中学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校の教諭, 養護教諭
<u>【選択】知っておきたい子どもの「作文力」発達系統</u>	村井万里子	6	令和2年7月30日(木)	6,000円	20人	教諭	小学校教諭, 中学校(国語)教諭, 高等学校(国語)教諭
<u>【選択】英語科授業における教室英語の使い方</u>	山森 直人	6	令和2年7月30日(木)	6,000円	40人	教諭	小学校教諭, 中学校(英語)教諭, 高等学校(英語)教諭, 小学校・中学校・高等学校の英語教育に関心のある教諭
<u>【選択】国語科授業で育てたい思考力を考える</u>	幾田 伸司	6	令和2年7月31日(金)	6,000円	30人	教諭	小学校教諭, 中学校(国語)教諭, 高等学校(国語)教諭
<u>【選択】性の多様性についての理解と支援—LGBTQ+について—</u>	葛西真記子	6	令和2年8月3日(月)	6,000円	25人	教諭 養護教諭	幼稚園・小学校・中学校・高等学校の教諭, 養護教諭
<u>【選択】「安全確保につながる運動」としての水泳の要件と実践の方法</u>	松井 敦典	6	令和2年8月3日(月)	6,000円	20人	教諭 養護教諭 栄養教諭	全教員
<u>【選択】幼児・児童・生徒の有能感と社会形成力を高める連携・一貫教育による学校づくり</u>	西村 公孝	6	令和2年8月5日(水)	6,000円	30人	教諭 養護教諭	幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校の教諭, 養護教諭
<u>【選択】子どもの発達段階に応じる音読・朗読と絵本の読み聞かせ</u>	余郷 裕次	12	令和2年8月6日(木) ～ 令和2年8月7日(金)	12,000円	80人	教諭 養護教諭 栄養教諭	全教員

※主な受講対象者は参考に記載しています。対象職種が合致していれば受講可能です。

講習の名称	担当講師	時間数	開設日	受講料	受講予定人数	対象職種	主な受講対象者
<u>【選択】子どもの小さなよさに気づく実践心理学ー選択理論心理学ー</u>	浜崎 隆司	6	令和2年8月8日(土)	6,000円	40人	教諭 養護教諭 栄養教諭	幼稚園教諭, 小学校教諭, 養護教諭, 栄養教諭
<u>【選択】新時代の算数・数学学習観：児童・生徒による世界探究 (Questioning the World)</u>	早田 透	6	令和2年8月22日(土)	6,000円	30人	教諭	中学校(数学)教諭, 高等学校(数学)教諭, 算数・数学の指導に関心のある小学校教諭
<u>【選択】小学校プログラミング教育の基礎と実践</u>	伊藤 陽介	6	令和2年8月25日(火)	6,000円	40人	教諭	小学校教諭, 中学校教諭, 高等学校教諭
<u>【選択】知っておきたい科学の知識</u>	胸組 虎胤 工藤 慎一	6	令和2年8月28日(金)	6,000円	15人	教諭	中学校(理科)教諭, 高等学校(理科)教諭
<u>【選択】子どもの発達段階に応じる音読・朗読と絵本の読み聞かせ</u>	余郷 裕次	12	令和2年8月29日(土) ～ 令和2年8月30日(日)	12,000円	80人	教諭 養護教諭 栄養教諭	全教員
<u>【選択】データサイエンス入門</u>	宮口 智成	6	令和2年9月26日(土)	6,000円	15人	教諭	中学校教諭, 高等学校教諭
<u>【選択】中学校家庭科の食物及び家族領域について</u>	黒川 衣代 西川 和孝	6	令和2年9月26日(土)	6,000円	8人	教諭	小学校教諭, 中学校(家庭)教諭
<u>【選択】陶芸の基礎：制作過程から考える工芸の造形</u>	栗原 慶	6	令和2年10月3日(土)	6,000円	12人	教諭	幼稚園教諭, 小学校教諭, 中学校(美術)教諭, 高等学校(美術)教諭

※各講習の概要については、<https://www.naruto-u.ac.jp/research/04/005002.html> をご覧ください。

4. 受講対象者

(1) 受講対象者

主な受講対象者は次のとおりです。

なお、受講対象者に該当するかどうかについては、各自の責任において、文部科学省のホームページ (https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/08051422/004.htm)，あるいは、所属する学校等を管轄する都道府県の教育委員会等でご確認ください。

- ①令和3年3月31日に修了確認期限を迎える旧免許状所持者（第1グループ期間内に免許状を更新した者）
- ②令和4年3月31日に修了確認期限を迎える旧免許状所持者（第2グループ期間内に免許状を更新した者）
- ③有効期間の満了の日が令和3年3月31日である新免許状所持者
- ④有効期間の満了の日が令和4年3月31日である新免許状所持者
- ⑤幼保連携型認定こども園に勤務する保育教諭等

※個別事例に対応した修了確認期限は、文部科学省ホームページでご確認ください。

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/003/index1.htm

※他者の迷惑となる行為があった場合は、受講をお断りすることがあります。

(2) 受講者証明

講習を受講する際には、受講対象者であることを証明する必要があります。勤務する学校の校長、その者を雇用しようとする者または臨時任用（または非常勤）教員リストを作成している者などが行う受講対象者であることの証明がないものは受け付けできませんので、ご注意ください。

※ 認定こども園で勤務する保育士、認可保育所で勤務する保育士の方は、所長（園長）の証明を受けてください。幼稚園を設置する者が設置する認可外保育施設で勤務する保育士の方は、理事長（当該施設の設置者）等の証明を受けてください。

5. 受講の申込み

(1) 予約期間・申込書等提出期限

受講予約は、基本的に先着順(教員免許状更新受付サービスでの予約順)で行いますが、**まず、徳島県内の教員を優先的に受付し**、その後、徳島県内・外の教員を含む全教員を受付けします。

徳島県内教員の優先予約期間

令和2年4月2日(木) 9:00 ~ 4月6日(月) 8:59

優先予約期間対象教員を含めた全教員の予約期間

令和2年4月6日(月) 9:00 ~ 4月15日(水) 23:59

受講申込書提出期限

令和2年4月24日(金) 必着

受講料納付期限

令和2年5月24日(日)

※受講申込書の内容確認が終わりましたら、5月14日(木)頃に、「受講料請求書類(1通)」を発送します。

また、受講料入金確認後、6月15日(月)に「受講票(1通)」を発送します。

(2) 受講申込みについて

受講申込みは、本学ウェブページ(<https://www.naruto-u.ac.jp/research/04/005.html>) **教員免許状更新受付サービス**から受講予約を行い、**事前アンケート回答**、**受講申込書提出**、**受講料納付**により完了となります。

教員免許状更新受付サービスは、希望講習の検索・受講予約、事前アンケートの回答、受講申込書の作成等をウェブ上で行えるシステムです。手順①～⑤においては、必ず、教員免許状更新受付サービスシステムを使用しなければ手続きできません。本サービスの利用については、本学ウェブページに掲載の「ご利用の手引き」をご参照ください。窓口、TEL、FAX 等で受講申込みを行うことはできませんので、ご注意願います。

《手順》

①利用申請

教員免許状更新受付サービスにて「**利用申請(氏名・住所・勤務先・現有免許等を登録)**」手続きを行い、**受講者ID**を取得してください。

※「**利用申請**」には、**受講者本人が所有するメールアドレス(学校代表のメールアドレス不可、携帯電話のメールアドレス不可)が必要です。なお、一つのメールアドレスで複数の方の「利用申請」はできません。**

※受講申込後、各種連絡は登録したメールアドレスに送ります。自分で確認することができるメールアドレスを登録してください。

※一度、本サービスをご利用の方は、前回に取得した受講者IDを引き続きご使用になれます。受講者ID又はパスワードを忘れた方は、教員免許状受付サービスから再設定の手続きを行ってください。再設定の手続きができない場合は、改めて受講者IDを取得してください。

②ログイン

受講者IDとパスワードを入力し、教員免許状更新受付サービスにログインしてください。

③検索・受講予約

受講を希望する講習の検索・受講予約を行ってください。講習の詳細は、本学ウェブページの講習概要をご覧ください。

予約に際しては、真に受講を希望する講習のみ選択し、必要以上の受講予約を行わないようにしてください。

④事前アンケート回答登録

受講予約を行った講習について、事前アンケートに回答してください。

※**事前アンケートは講習毎に回答してください。なお、事前アンケートに回答後は、教員免許状更新受付サービス上で予約のキャンセル・変更はできません**ので、ご注意ください。

事前アンケート回答後に予約をキャンセルする場合は、速やかに免許更新係までご連絡願います。キャンセルをせずに予約状態を継続しておくことは、他の受講者の予約を妨げることになります。(p. 12「6. 受講の辞退」参照。)

⑤受講申込書の印刷

事前アンケート回答後、「受講申込書」を印刷してください。

※**受講講習が複数ある場合は、必ず「受講申込書」1枚に集約(複数枚不可)してください。**

⑥本人及び所属長の押印

印刷した「受講申込書」の**申込印欄に押印(ご自身のもの)**、**顔写真を貼付し、所属長(学校長)等に受講対象者であることの証明印(公印)を受けてください。**(p. 9「4. 受講対象者(2) 受講者証明」参照。)

⑦写真（同じ写真を2枚）を添えて受講申込書を提出（p. 21「宛名シート」をご利用ください。）

完成した「受講申込書（写真貼付のこと）」1部と受講票用の写真（受講申込書と同じ写真）1枚を、角2サイズの封筒（A4用紙を折らずに入る大きさ）に入れ、「受講申込書在中」と朱書きの上、所定の提出期限内に郵送してください。※受講確認用に、コピー等の控えを残しておいてください。

（3）受講申込書提出に際しての留意事項

※受講申込書は、記載事項に間違いのないように、また、記入漏れのないように確認してから提出してください。受講申込書類に不備があるものは、受理できません。

※写真は、申込み前3ヶ月以内に撮影した、縦4cm×横3cm、上半身、正面向き、脱帽のものを2枚（同じ写真）用意し、裏面に氏名及び受講者IDを記入の上、1枚は申込書に貼付してください。もう1枚は受講票作成に使用しますので、申込書に同封し提出してください。なお、画像を普通紙・コピー紙に印刷した申込書は、受理できません。

6. 受講の辞退

①教員免許状更新受付サービスにより受講予約を行い、事前アンケート回答後に、やむを得ず受講を辞退する場合は、所定の様式（p. 20「受講辞退届」様式）で申し出てください。

②受講料を納付した後に受講を辞退する場合は、下記「7. 受講料（4）」により受講料を返還します。所定の様式（p. 20「受講辞退届」様式）で申し出てください。

③受講料を納付期限までに納付されない場合は、申込みを辞退されたものとして取り扱います。

④受講申込書が、提出締切日までに本学に届かない場合は、受講意思のないものとして受講予約が取り消されますのでご注意ください。

7. 受講料

（1）受講料の額 1時間1,000円（6時間の講習を単位とする）

<例>

6時間の講習を受ける場合	6,000円
12時間の講習を受ける場合	12,000円
18時間の講習を受ける場合	18,000円
6時間の講習3講習と12時間の講習を受ける場合	30,000円

（ただし、開設講習によっては、別途材料費等が加わることがあります。）

（2）納付方法

5月14日（木）頃に受講料請求書類を発送します。5月24日（日）までに最寄りのコンビニエンスストアから受講料を納付してください。

(3) 受講申込の確定

受講申込の決定は、受講料の納付を確認した時点で確定します。納付期限を厳守してください。

(4) 受講辞退者に対する受講料の返還について

納付された受講料は、受講者本人からの申し出により、次に掲げるとおり一部を返還します。受講料を返還する場合は、本学が受講辞退届を受理した日を基準として返還します。

受講辞退届を受理した日	返還額
イ 講習開始日の前日から起算してさかのぼって3日目にあたる日以前に辞退する場合（ロからハまでに掲げる場合を除く）	受講料から1,000円を差し引いた額
ロ 講習開始日の前日から起算してさかのぼって2日目にあたる日以降に辞退する場合（ハに掲げる場合を除く）	受講料の50%
ハ 講習開始日以降	返還なし

※上記イ、ロ、ハについては受講料のみの返還になり、教材費等は返還いたしません。ただし、以下の場合には、納付された受講料を全額返還いたします。

- ①本学の責めに帰すべき理由により講習を開講しない場合
- ②天災等により本学が講習の開設を中止した場合

<受講料返還の例> 8月9日が講習開始日の場合

受講辞退届受理日	返還額
8月5日 起算日から3日目以前	受講料から1,000円を差し引いた額を返還
8月6日 起算日から3日目	受講料から1,000円を差し引いた額を返還
8月7日 起算日から2日目	受講料の50%を返還
8月8日 講習開始前日（起算日）	受講料の50%を返還
8月9日 講習開始当日	受講料の返還なし
8月10日 講習開始日以降	受講料の返還なし

8. 履修認定

(1) 履修認定試験の対象者

履修認定試験の対象者は、必修領域の講習は6時間以上、選択必修領域の講習は6時間以上、選択領域の講習は6時間以上を単位とした講習を受講した者とします。従って、例えば必修講習を6時間未満の受講の場合は、履修認定試験の対象者にはなりませんので注意してください。

(2) 履修認定試験の実施

①履修認定試験の方法は、「筆記による試験」、「実技による試験」、「口述による試験」等の方法で行います。なお、レポートの提出による試験は認めていません。

- ②履修認定試験は講習終了後に行うことを原則としますが、講習時間内にも実施する場合があります。
その場合は担当講師の指示に従ってください。
- ③テキスト等の持ち込みを認める場合があります。その場合は担当講師の指示に従ってください。
- ④受講者の本人確認は、受講票との照合により行います。

(3) 履修認定試験問題の内容及び出題の範囲

- ①履修認定試験に出題する問題は、基礎的な知識技能を問うことを基本とします。（下記《参考》参照。）
- ②出題の範囲は、講習の内容を反映させたものとします。

《参考：必修領域・選択必修領域・選択領域の講習内容等》

<p>【必修領域】（6時間） 全ての受講者が受講する領域</p>	<p>イ 国の教育政策や世界の教育の動向 ロ 教員としての子ども観、教育観等についての省察 ハ 子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見 (特別支援教育に関するものを含む。) ニ 子どもの生活の変化を踏まえた課題</p>
<p>【選択必修領域】（6時間） 受講者が所有する免許状の種類、 勤務する学校の種類又は教育職員 としての経験に応じ、選択して受 講する領域</p>	<p>イ 学校を巡る近年の状況の変化 ロ 学習指導要領の改訂の動向等 ハ 法令改正及び国の審議会の状況等 ニ 様々な問題に対する組織的対応の必要性 ホ 学校における危機管理上の課題 へ 免許法施行規則第二条第一項の表備考第五号に規定する カリキュラム・マネジメント ト 育成を目指す資質及び能力を育むための主体的・対話的で 深い学びの実現に向けた授業改善 チ 教育相談（いじめ及び不登校への対応を含む。） リ 進路指導及びキャリア教育 ヌ 学校、家庭及び地域の連携及び協働 ル 道德教育 ヲ 英語教育 ワ 国際理解及び異文化理解教育 カ 教育の情報化（情報通信技術を利用した指導及び情報教育 (情報モラルを含む。)等)</p>
<p>【選択領域】（18時間） 受講者が任意に選択して受講する 領域</p>	<p>幼児、児童又は生徒に対する教科指導及び生徒指導上の課題</p>

(4) 履修の認定

- ①履修の認定は、鳴門教育大学が定めた成績審査の評価基準（下記基準参照。）により合格した者を、基礎的な知識技能を有している者として認定します。
- ②評価基準により、受講した講習の履修認定試験を100点満点として採点し、60点以上の者について履修の認定を行うこととします。欠席者及び遅刻者の履修認定は原則として行いません。

履修認定基準に基づく評価基準

文部科学省告示第50号（平成20年3月2日付け公布）第2項に定める免許状更新講習に係る履修認定の基準に基づき、鳴門教育大学としての評価基準を次のとおり定める。

1. 履修認定は鳴門教育大学が行う履修認定試験の成績審査に合格した者を、基礎的な知識技能を有している者として認定する。
2. 履修認定試験の成績審査の評価は次により行う。
 - ①必修領域（6時間以上に対する評価）
 - ②選択必修領域（6時間以上に対する評価）
 - ③選択領域（6時間以上を単位とする講習に対する評価）

【①～③】について、履修認定試験を実施した結果、受講者の理解が当該講習の到達目標に達したと認める場合は、成績審査に合格したものとする。その際の評価は60点以上の採点を以って行うものとする。

(5) 履修認定の通知

履修認定試験の結果は、原則として実施月毎に集計し、各講習終了後2ヶ月以内を目安に、履修証明書の発行をもって受講者に通知します。

なお、履修認定試験の結果は、教員免許状更新受付サービスからも確認できます。

(6) 履修認定試験の個人成績開示請求

受講者は、履修認定試験の個人成績（成績評語：S，A，B，C，D）を開示請求することができます。

開示請求を希望する場合は、各講習終了後3ヶ月（90日）を経過する日（その日が日曜日又は国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日に当たるときはその翌日、土曜日に当たるときはその翌々日。）の17時までに所定の手続きにより p. 19「16. お問合せ先」へ申請してください。

9. 遅刻・欠席・早退等の取扱い

(1) 遅刻の取扱い

免許状更新講習は、法律で「30時間以上」と定められています。遅刻の場合、法律に定められた受講時間数を満たさなくなるため、原則、遅刻は認めません。

(2) 欠席の取扱い

①欠席についても、法律に定められた受講時間数「30時間以上」を満たさなくなるため、履修認定を受けることはできません。

②欠席は、その理由の如何を問いませんので、勤務先及び家庭等の理解を得られるように、予め周知をお願いします。

③届け出なく当該講習を受講しなかった場合は、受講料を返還しません。(p. 13「7. 受講料(4)」参照。)

(3) 早退等の取扱い

早退等(一時退出含む)についても、法律に定められた受講時間数「30時間以上」を満たさなくなるため、原則、認めません。

10. 傷害保険

本学では、受講者の方が講習中に傷害を被った場合に備え、本学負担で傷害保険に加入しています。

11. 事前相談

本学の講習を受講希望の方で、障がい等を有し、受講又は履修認定試験上特別な配慮を必要とする方は、事前にp. 19「16. お問合せ先」に申し出てください。可能な限りの支援をします。

なお、講習直前での申し出については、ご要望に添えない場合もありますので、できるだけ早く申し出てください。また、施設等の不備により、ご相談の内容によっては、要望に添えない場合があることを予めご了承ください。

12. 受講者の個人情報について

受講申込みに当たり、本学が取得した個人情報及び履修認定試験により行った評価等の個人情報は、以下の目的で利用します。

(1) 受講申込み受付及び履修認定に関する業務(業務を円滑に行うため、業務の一部を外部委託することがあります。この場合、必要な個人情報の一部を提供しますが、委託先と個人情報について適切な取り扱いがされるための契約を締結します。)

(2) 都道府県教育委員会等より、履修認定に関する照会があった場合

13. 時間割等

(1) 特別な指定がない限り、講習の開始時刻は午前9時です。

また、講習初日はオリエンテーションを行いますのでご注意ください。その後のスケジュールは下表のとおりとし、それ以外については担当講師の指示に従ってください。

(2) 受付時間は、8:30～8:45です。

受付で受講者確認を行いますので、受講票を必ず携帯してお越しください。

(注) 受講票不携帯の場合は、受講者確認ができないので受講不可となることがあります。

●必修領域・選択必修領域・選択領域 時間割（6時間講習，40分試験）

受付 8:30～8:45

時間(分)	内容
8:55～9:00(05)	オリエンテーション
9:00～10:30(90)	講義①
10:30～10:40(10)	休憩
10:40～12:10(90)	講義②
12:10～13:00(50)	昼休み
13:00～14:30(90)	講義③
14:30～14:40(10)	休憩
14:40～16:10(90)	講義④
16:10～16:15(05)	休憩
16:15～16:25(10)	試験説明
16:25～17:05(40)	履修認定試験
17:05～17:15(10)	事後アンケート

※講習は、講義の他、実験、実習等が含まれる場合があります。また、状況に応じ、時間割が若干変更となる場合があります。

●選択領域時間割（12時間講習，40分試験）

受付 8:30～8:45 <第1日目>

時間(分)	内容
8:55～9:00(05)	オリエンテーション
9:00～10:30(90)	講義①
10:30～10:40(10)	休憩
10:40～12:10(90)	講義②
12:10～13:00(50)	昼休み
13:00～14:30(90)	講義③
14:30～14:40(10)	休憩
14:40～16:10(90)	講義④

受付 8:30～8:45 <第2日目>

時間(分)	内容
9:00～10:30(90)	講義⑤
10:30～10:40(10)	休憩
10:40～12:10(90)	講義⑥
12:10～13:00(50)	昼休み
13:00～14:30(90)	講義⑦
14:30～14:40(10)	休憩
14:40～16:10(90)	講義⑧
16:10～16:15(05)	休憩
16:15～16:25(10)	試験説明
16:25～17:05(40)	履修認定試験
17:05～17:15(10)	事後アンケート

※講習は、講義の他、演習、実習等が含まれる場合があります。また、状況に応じ、時間割が若干変更となる場合があります。

※正門は24時間開門していますが、建物は午前7時30分頃に開錠します。

14. 講習の中止

- (1) 台風などの気象状況や、講師・会場の都合等により講習を中止せざるを得ない場合は、講習の中止について、講習の前日に鳴門教育大学ウェブページに掲載しますので、ご確認ください。
(<https://www.naruto-u.ac.jp/research/04/005.html>)
- (2) 振替日については、本学ウェブページ又は教員免許状更新受付サービスに掲載している各講習の概要をご確認ください。
- (3) 振替日に受講不可能な場合及び振替のない講習は、納付された受講料を全額返還いたします。詳細については、別途お知らせします。

15. その他の留意事項

- (1) 本学から簡易書留で送付しました受講票や履修証明書について、本学の責によるもの以外で返送されてきた場合は、再発送にかかる費用は全額自己負担となります。
再発送に際しては、簡易書留による送料**460円切手**を貼付し、宛先を明記した返信用封筒（角形2号封筒：約24cm×33cm）を本学免許更新係まで郵送してください。
- (2) 修了（履修）証明書の紛失等により、再発行を希望する場合は、「履修証明書再発行申請書」に必要事項を記入の上、簡易書留による送料**460円切手**を貼付し、宛先を明記した返信用封筒（角形2号封筒：約24cm×33cm）を同封し、本学免許更新係まで郵送してください。
「履修証明書再発行申請書」の様式は、本学ウェブページ(<https://www.naruto-u.ac.jp/research/04/005002.html>)からダウンロードしてください。

16. 会場案内図, お問合せ先

【鳴門教育大学会場】



【お問合せ先】

〒772-8502 徳島県鳴門市鳴門町高島字中島748番地

鳴門教育大学 学術情報推進課 地域創生室 免許更新係

TEL 088-687-6127 又は 6128 (平日 及び 講習開設日 8:30~17:15)

FAX 088-687-6148

E-mail koushin@naruto-u.ac.jp

(様式)

受講辞退届

令和 年 月 日

鳴門教育大学長 殿

所属校： _____

職 名： _____

氏 名： _____ 印

受講者ID： _____

下記の講習の受講を辞退したいので、お届けします。

記

講習名	開設日
	年 月 日 ()
	年 月 日 ()
	年 月 日 ()
	年 月 日 ()
	年 月 日 ()

【注意】受講料の返還については、募集要項に記載のとおりです。

なお、この「受講辞退届」が本学に届いた日をもって、受講の辞退日とします。

電話、ファクス、メール等での辞退は受付られませんので、あらかじめ申し添えます。

【受講申込書チェックリスト】

【教員免許状更新受付サービスにて受講申込後、本学に提出する書類】

鳴門教育大学免許状更新講習受講申込書（写真貼付のこと） 1枚

受講票用写真（受講申込書と同じ写真）（縦4cm×横3cm） 1枚

（発送前に書類に不備等がないか下記チェック項目でチェックを行ってから発送願います）

- 受講申込書の氏名にふりがなを付けていますか？ 住所は番地まで印字できていますか？
- 受講申込書に本人申込印、学校長等の証明印（公印）が押されていますか？
- 証明日は記入されていますか？
- 免許状番号が正しく記入されていますか？（記入例：平〇〇小一種第△△△号）
- 電話番号は正しく入力されていますか？（記入例：090-〇〇〇〇-〇〇〇〇 要-ハイフン）
※現在勤務されている方は勤務先電話番号を必ず入力すること
- 写真は2枚（2枚とも裏面にID及び氏名を記載。1枚は、受講申込書に貼付すること）用意できていますか？（画像を普通紙・コピー用紙に印刷したものは不可）
- 角2（A4）封筒で郵送していますか？（長3・長4封筒に折り入れた書類は受理できません）

【宛名シート】（各種書類を郵送の際、下記住所を点線のとおり切り取って封筒に貼付けてお使いください。）

切り取り線	
〒772-8502 徳島県鳴門市鳴門町高島字中島748番地 鳴門教育大学 学術情報推進課 地域創生室 免許更新係 行 「受講申込書在中」	
切り取り線	切り取り線
〒772-8502 徳島県鳴門市鳴門町高島字中島748番地 鳴門教育大学 学術情報推進課 地域創生室 免許更新係 行 「 在中」	